

平成28年度教育研究活動報告書

氏名	西嶋 亜美	所属	芸術文化学部美術学科
学位	博士（文学）	職位	講師
専門分野	西洋美術史（19世紀フランス美術）		
I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	美学講義（通年） 西洋美術史講義（通年） 博物館入門（前期） 博物館実習Ⅰ（後期） 博物館実習 事前事後学習（通年） 美術表現入門（後期・オムニバス）		
大学院	芸術学特講（通年） 美術史特講（西洋）（通年）		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈共著書〉西嶋亜美「19世紀中葉のパリで描かれた同時代の恋愛イメージ—クールベ作『田園の恋人』とワルツの図像—」、伊藤公雄・杉本淑彦編『ヴィジュアル・カルチャーの中の親密圏』京大出版会、2017年以降刊行予定*（査読あり）。			
（2）〈論文〉西嶋亜美『ウジェーヌ・ドラクロワの物語画と文学』京都大学大学院文学研究科課程博士学位論文、2016年			
（3）〈論文〉西嶋亜美「ドラクロワによる二点の『ジャウールとハッサンの闘い』——戦闘イメージの起源と北アフリカ旅行の意義をめぐる考察——」『日仏美術学会会報』第34号、2015年、3-23頁（査読あり）			
（4）〈学会発表〉Ami NISHIJIMA “L’emploi des théories littéraires et artistiques dans la représentation du monde antique autour de Delacroix.”, Ecole de Printemps, 10e édition Art et Savoir, 2012/5/18, Centre Allemand de l’ Histoire de l’ Art, Paris.			
（5）〈論文〉西嶋亜美「ドラクロワ作『墓地のハムレットとホレーシオ』諸作品をめぐる一演劇の豊饒さから絵画独自の効果へ—」、『美術史』第172冊、2012年、173-191頁（査読あり）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
〈著書〉〈展覧会〉〈論文〉〈翻訳〉〈学会発表〉〈学術表彰〉〈その他〉			
（1）〈共著書〉西嶋亜美「19世紀中葉のパリで描かれた同時代の恋愛イメージ—クールベ作『田園の恋人』とワルツの図像—」、伊藤公雄・杉本淑彦編『ヴィジュアル・カルチャーの中の親密圏』京大出版会、2017年以降刊行予定*（査読あり）。			
（2）〈論文〉西嶋亜美『ウジェーヌ・ドラクロワの物語画と文学』京都大学大学院文学研究科課程博士学位論文、2016年			
（3）〈論文〉西嶋亜美「ドラクロワによる二点の『ジャウールとハッサンの闘い』——戦闘イメージの起源と北アフリカ旅行の意義をめぐる考察——」『日仏美術学会会報』第34号平成27年3月、3-23頁（査読あり）			
（4）〈論文〉西嶋亜美「ドラクロワによる二点の『ジャウールとハッサンの闘い』——戦闘イメージの起源と北アフリカ旅行の意義をめぐる考察——」『日仏美術学会会報』第34号、2015年、3-23頁（査読あり）			
（5）〈論文〉西嶋亜美「ドラクロワ作『トラヤヌス帝の正義』——知的文化的潮流から絵画へ——」『鹿島美術研究年報』別冊、2014年、153-163頁（査読なし）			
（6）〈翻訳・解題〉西嶋亜美「ドラクロワの『モロッコ旅行記』試訳」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第16号、2017年、69-85頁（予定）（査読なし）			
（7）〈学会発表〉「ドラクロワ作『十字軍のコンスタンティノープル攻略』—歴史的細部の再現と普遍性—」第68回 美術史学会全国大会、岡山大学（2015年5月23日）			
（8）〈学会発表〉西嶋亜美「ドラクロワの著述にみる文学と絵画」広島芸術学会第28回総会・大会（2014年7月27日、於ひろしま美術館）、50分間、レジュメ審査あり			
（9）〈研究ノート〉西嶋亜美「19世紀前半のフランスで『文学作品を描く』こと—歴史的背景とジャンルの問題—」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第15号、2016年（平成27年度）、71-81頁			
（10）〈研究ノート〉「ドラクロワの『日記』における絵画と文学の位置付け—主題、表現形態、制作過程の三つの観点から—」『芸術研究』（28）2015年7月、31-45頁（査読あり）			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）フランス近代美術における反復と再制作			
（2）ウジェーヌ・ドラクロワの物語画と文学			
（3）芸術家のオリエント世界体験の意義			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
美術史学会、美学会、日仏美術学会、広島芸術学会、Association of Historians of Nineteenth-Century Art.			
IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）H29年3月1日、FMおのみち「ユー・ガッタ・レディオ」ゲスト出演			